

レファレンス点復帰指令時の座標を変えたい(CNC-D00)

指令するGコードに応じたリファレンス点を変更します。

(G28の場合)

指令形式 G28 X Y Z A B C

G28はレファレンス点へ復帰をする際に指令します。

(G30の場合)

指令形式 G30 P X Y Z A B C

P2 : 第2レファレンス点への復帰

P3 : 第3レファレンス点への復帰

P4 : 第4レファレンス点への復帰

P5 : 第5レファレンス点への復帰

P6 : 第6レファレンス点への復帰

G30は、第2～第6レファレンス点へ復帰する際に指令します。

Pを省略すると、第2レファレンス点への復帰とみなします。

Pを指定すると指定されたレファレンス点への復帰をします。

レファレンス点変更手順

1. 「データバンク」→「5. ユーザーパラメータ」→「4. レファレンス点/対話原点」で下記画面に移動します。
2. 各リファレンス点の項目に、任意の座標を入力してください。
3. 入力後、設定「EOB」キーを押すと入力結果が反映されます。
4. ▽を押すことでレファレンス点～第6レファレンス点の座標を設定できます。
5. 入力後は「終了モード」→「保存して終了」を押してください。

番号	項目	値	単位
0001	レファレンス点X軸	0.000	mm
0002	レファレンス点Y軸	0.000	mm
0003	レファレンス点Z軸	480.000	mm
0004	レファレンス点5軸	0.000	度
0005	レファレンス点6軸	0.000	度
0006	レファレンス点7軸	0.000	度
0007	レファレンス点8軸	0.000	度
0008	第2レファレンス点X軸	-250.000	mm
0009	第2レファレンス点Y軸	-10.000	mm
0010	第2レファレンス点Z軸	480.000	mm
0011	第2レファレンス点5軸	0.000	度
0012	第2レファレンス点6軸	0.000	度
0013	第2レファレンス点7軸	0.000	度